





1. RS232C出力(非絶縁)

電気的特性	EIA RS-232Cに準拠
通信方式	全2重
同期方式	調歩同期式
伝送速度	9600bps
スタートビット	1ビット
データ長	7ビット
誤り検出	偶数パリティ
ストップビット	2ビット
デリミタ	C R / L F
文字コード	ASCIIコード
伝送制御手順	DSPのみ
使用信号名	T X D (送信), R X D (受信), R T S (送信要求), C T S (送信許可),
	SG(シグナルグランド)

2. 結 線

本器は、送信(TXD)、受信(RXD)、送信要求(RTS)、送信許可(CTS)およびシグナル グランド(SG)の5本を使用し、他の制御信号を使っていません。



また、RS-232Cは規格上様々な使用形態があり、コンピュータによってはコネクターのピン配置、制御信号のコントロール方法など異なりますので、お使いのコンピュータのマニュアルでご確認下さい。

コンピュータ	本器
ΤXD	RXD
RXD	ΤXD
RTS	CTS
CTS	RTS
SG	SG

3. RS-232Cの応答の確認方法

Windows についているハイパーターミナルを使用してください。使用方法は以下の通りです。

①「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「通信」→「ハイパーターミナル」で起動 します。_____



②「新しい接続」のダイアログが出たらキャンセルします。

1005000 新しい接続				
名前を入力し、アイコンを選んでくだ	ざい。			
名前(<u>N</u>):				
- 7/ΞンΦ:	1 🧥 🖃			
	s 🚳 🔯	X (1	
		1		
	UK		<u></u>	

③「ファイル」→「プロパティ」を開きます。

喙新しい接続 − ハイパーターミナル		_ O ×
ファイル(E) 編集(E) 表示(M) 通信(C) 新しい接続(N) 用((C)	転送(1) ヘルブ(4)	
1871-122- 上書き保存(5) 名前を付けて保存(<u>A</u>)_		
ページ設定(山) 60刷(空)		
プロパティ(B) ハイパーターミナルの終了(S) Alt+F4		
用たのわぶい) のづけげティキネラレキオ		

④「接続方法」のボックス内を「Com1へダイレクト」にします。

新しい接続 プロパティ	新しい接続 プロパティ 🙎 🗙
接続の設定 設定	接続の設定
●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
	国番号(12): 日本 (81) 🗾
長距離の接頭番号なしで市外局番を入力してください。	長距離の接頭番号なしで市外局番を入力してください。
市外局番(E): 03	市外局番(E): 03
電話番号(P):	電話番号(P):
接続方法(N): NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BUQ	接続方法(N): NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BUQ ▼
モデムの設定(上)	Comil AS4 125
 ✓ 国番号と市外局番を使う(11) 厂 通話中ならりダイヤルする(B) 	マ 国番号と市外月 Com3 へタイレクト 「 通話中ならリダイ TCP/IP (Winsock)
OK	OKキャンセル

- ⑤さらに、「電話番号」タブの「モデム設定」を開きます。通信条件を次のように設定します。
 ・ボーレート:9600
 ・データビット:7
 ・パリティ:偶数
 - ・ストップビット:2・フロー制御:ハードウェア

新しい接続プロパティ	COM1のプロパティ	<u>? ×</u>
接続の設定 設定	ポートの設定	1
新しい接続 アイコンの変更の	ビット/秒(图): 9600	-
国番号(©): 日本 (81) ▼ 長距離の接頭番号なしで市外局番を入力してください。	データ ビット(型): 7	•
市外局番(E): 03 雷話番号(P):	パリティ(P) 偶数	_
接続方法① NEC Fax Modem 56K Date Pax(BUQ ▼	ストップ ピット(<u>S</u>): [2	×
モデムの設定(1)	フロー制御(王): <u>ハードウェア</u>	•
□ 国番号と市外局番を使う(U) □ 通話中ならりダイヤルする(R)		値に戻す(<u>R</u>)
OKキャンセル	OK ++>セル	適用(公)

⑥プロパティに戻り「設定」のタブを開き、この中の「ASCII設定」を開きます。

iしい接続 プロパティ			?
接続の設定設定			
「ファンクションキー、方向:	≠ -, Ctrl ≠ -	-の使い方	
● [ターミナル キー①]	C Wind	dows ≠−(<u>W</u>)	
- BackSpace キーの使い	方		
Ctrl+H(<u>C</u>) C Dele	te(<u>D</u>) 🦰 Ci	rl+H、スペース、	Ctrl+H(<u>H</u>)
エミュレーション(<u>E</u>):			
自動検出		ターミナルの	の設定(6)
Telnet ターミナル ID(<u>N</u>):	ANSI		
バッファの行数(<u>B</u>):	500		Ξ.
□ 接続/切断時に音を(3 回鳴らす(Ⴒ)		ALC: NO
エンコード方法の.	.	ASCII 設定	(<u>A</u>)
			-
		OK	キャンセル

⑦「ASCIIの送信」「ASCIIの受信」のすべてのチェックボックスを有効にします。この チェックボックスの内容は実際に通信をおこないながら変更してください。

ASOII の送信	こちたけけス	(2)	
マ カーカル エコーす	-2110 a	νē	
ディレイ (行)([):	0	三规秒	
ディレイ(文字)(<u>C</u>):	0		
▶ 受信データに改行	う文字を	付ける(<u>A</u>)	
▼ 受信データに改行 ▼ 受信データを強調	う文字を 則的に 7	(す(ナる(<u>A</u>) ピット ASCII (こす	3(E)
☑ 受信データに改行 ☑ 受信データを強調 ☑ 日端で折り返す	う文字を 則的に 7 (W)	(すける(<u>A</u>) ビット ASCII (こす	<u>3(E)</u>
 ▼ 受信データに改行 ▼ 受信データを強調 ▼ 白端で折り返す 	う文字を 削的に 7 ∭	(1(+3(<u>A</u>) <u>본ット ASCII (2</u> す	<u>3(E)</u>

⑧設定が終わったら、「OK」をクリックしてプロパティを閉じてください。

新しい接続 プロパティ			? ×
接続の設定設定			
ファンクション キー、 方向:	¥−, Ctrl ¥- C Wind	-の使い方 lows キー(<u>W</u>)	
- BackSpace キーの使い ・ Ctrl+H(<u>C</u>) ・ Dele	方 te(<u>D</u>) 〇 Ct	rl+H、スペース、C	Strl+H(<u>H</u>)
Iミュレーション(E):			
自動検出		ターミナルの	服定(3)
Telnet ターミナル ID(<u>N</u>):	ANSI		
バッファの行数(<u>B</u>):	500		
□ 接続/切断時に音を3	3 回鳴らす(Ⴒ)		
エンコード方法型。	<u> </u>	ASCII 設定(<u>A)</u>
	[ОК	キャンセル

⑨テキストボックスに命令後を入力して機器と通信をおこなってください。

表示画面例				
場新しい接続 - ハイパーター対 ファイル(E) 編集(E) 表示	ル ① 通信② 転送① /	ルブ(円)		
	9 🖻			14
PH 0.105 HI	C1			
DSP				
PH 0.575 HI	С5			
DSP				
PH 0.617 HI	C3			
DSP				
PH 0.569 HI	C5			
DSP				
PH 0.223 HI	C3			
DSP				
PH 0.681 HI	C3			
_				
接続 0:03:21 自動検出	9600 7-E-2 ISC		11-5ET	I <u>▼</u>

4. コマンドおよびフォーマット

ホスト側	本器側
1 2 3 4 5	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18
DSP ^C _R ^L _F	0 . 2
	「表示値が0.2で判定がついてない状態」を表しています。
	P H _ 2 5 0 . 0 _ H I C 2
	「ピークホールドモード(PH)で表示値が 250.0、判定は HI、チャンネル2の結果」を表しています。
	< = 250.0 - HI - C3
	「表示オーバーで直前の値が 250.0、判定はHI、チャンネ ル3の結果」を表しています。
	1 5 0 . 0 _ H I _ L O _ C 5
	「表示値が 150.0、初期荷重除去前にチャンネル5で終了した」事を表しています。

